

石巻専修大学ユニバーシティハウスに113人が入寮

キャンパス敷地内の東側に完成したばかりの学生寮「石巻専修大学ユニバーシティハウス」に1期生113人が入寮した。4月1日には入寮を祝う歓迎セレモニーが開催され、坂田隆学長が「ここでの出会いを大事にしてほしい」と話した。指方研二学生部長らが歓迎するなか、入寮生たちは新生活のスタートを切った。建物は鉄筋コンクリート4階建てで、延べ床面積は4154平方メートル。外壁は亜麻色で、住居棟とレストラン棟に分かれている。学生も「部屋が明るくて快適」「食事がおいしく、これからの楽しみ」と大満足。また3年次生からは「通学時間を気にせず、研究に集中できる」といった声が聞かれた。



亜麻色の外壁が特徴

快適空間に満足!

【住居棟】

男子100室、女子50室の計150室(他にゲストルーム3室)。居室は1Kの洋室(床面積16.16平方メートル)で、快適なプライベート環境を確保するため、完全個室のワンルームタイプとなっている。各部屋にはIH対応のミニキッチンやユニットバス、温水洗浄便座、机、椅子、ベッド、クローゼットなどが備えられている。

共用施設として各階に設けられているラウンジも特徴的だ。落ち着いた色調のシックな雰囲気、暖色系を用いた明るい雰囲気など、階ごとにコンセプトが異なり、寮生活に彩りを加える。

また、防犯カメラ、ICカード式のセキュリティドア、寮のお知らせを受信できるインターネットボードも設置され、セキュリティ対策も万全だ。



充実した設備の居室
各階のラウンジではゆとり会話を楽しめる



【レストラン棟】

全面ガラス張りで、開放感のあるレストラン棟は1階建てで、延べ床面積は198.62平方メートル。朝夕の食事がとれるダイニング・カフェには、焼きたてのパンが食べられるコーナーも設けられている。

開放的なダイニング・カフェ



指定サークル

有望新人43人を紹介

指定サークルに入部した43人を紹介。有望新人の活躍に注目してほしい。
*氏名に続き、出身高校、学部、ポジション・種目・階級、主な戦績の順。戦績は特筆すべきものだけを記載。

硬式野球部

- 阿部 新 (専大北上高・理工) 外野手
- 伊藤 甲斐 (専大北上高・理工) 三塁手
- 安達 翔汰 (東北高・経営) 外野手
- 遠藤 大輝 (仙台育英学園高・経営) 投手
- 近江 柊太郎 (東北高・経営) 外野手
- 大井 優佑 (松島高・経営) 投手
- 押野 弘嗣 (天童高・経営) 投手
- 小野寺海斗 (仙台育英学園高・経営) 外野手
- 小野寺悠真 (東北生活文化大学高・経営) 遊撃手
- 上遠野将太 (一迫商業高・経営) 外野手
- 北村 大樹 (山形明正高・経営) 三塁手
- 楠木 湧士 (米沢中央高・経営) 投手
- 小池 悠斗 (鶴岡東高・経営) 投手
- 粉川 翔伍 (中越高・経営) 捕手
- 今野 裕喜 (八戸学院光星高・経営) 捕手
- 佐藤 駿 (八戸学院光星高・経営) 投手、2014選抜高校大会ベスト16
- 佐藤 大志 (九里学園高・経営) 外野手
- 佐山 拓実 (大東高・経営) 投手
- 高梨 拳斗 (米沢中央高・経営) 遊撃手
- 高橋 祐人 (東北生活文化大学高・経営) 三塁手



▲ 佐藤 駿さん

- 武内 琢磨 (東陵高・経営) 二塁手
- 武田 歩 (花泉高・経営) 投手
- 武田 快 (聖和学園高・経営) 投手
- 長井 一将 (米沢中央高・経営) 二塁手
- 鷲田信太郎 (日本文理高・経営) 外野手
- 有坂 信哉 (三条高・人間) 捕手

- 石澤 雅法 (日本大学東北高・人間) 外野手
- 及川 大輝 (柴田高・人間) 投手
- 小泉 明輝 (仙台商業高・人間) 一塁手
- 下塚 速風 (柴田高・人間) 三塁手
- 徳永 航也 (東北生活文化大学高・人間) 一塁手

ラグビー部

- 佐藤 翔 (佐沼高・理工) プロップ

剣道部

- 佐藤 裕周 (専大北上高・理工) 三段、2013岩手県新人戦団体3位
- 藤原 妃菜 (一迫商業高・経営) 三段
- 小野寺美乃 (涌谷高・人間) 三段

- 今藤 陽菜 (石巻商業高・人間) 三段、2014宮城県大会団体ベスト8 / 個人ベスト16 / 国体予選16

女子競走部

- 寺牛 若菜 (飯能高・経営)
- 原田 詠麻 (静岡北高・経営) シドニー国際マラソン2013・ハーフマラソン3位、2013横浜国際女子マラソン大会・フルマラソン11位
- 牧野 あや (北上翔南高・経営)
- 漆戸 雛 (八戸学院光星高・人間)
- 川崎 美祈 (山形城北高・人間)
- 高橋 七海 (九里学園高・人間) 2011インターハイ出場
- 千葉悠里奈 (常盤学園高・人間) 東京マラソン2014・10km U-18女子1位

女子競走部 活動スタート

4月1日、活動をスタートさせた女子競走部。県内外から将来性豊かな7人が入部した。写真は毎年10月に仙台市で開催される全日本大学女子駅伝対校選手権大会(杜の都駅伝)出場。選手たちは原田主将を中心に新しい環境で、日々練習に励んでいる。泉田利治監督は「可能性がある選手が集まった。目標に向けて個々のレベルを上げていきたい」と抱負を語った。

